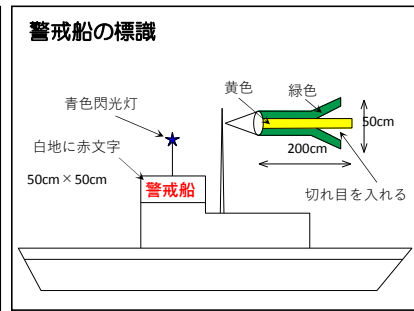
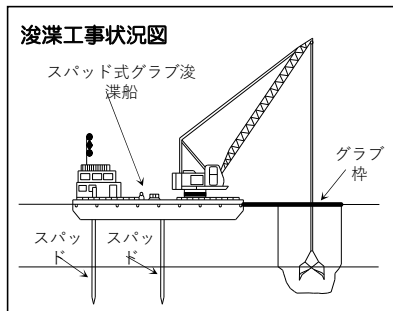
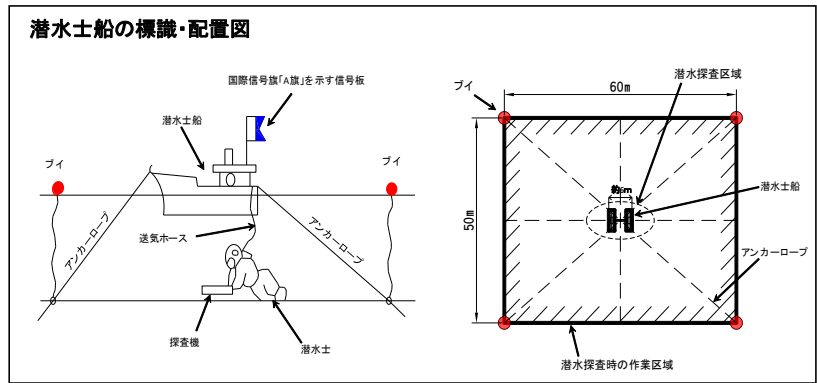
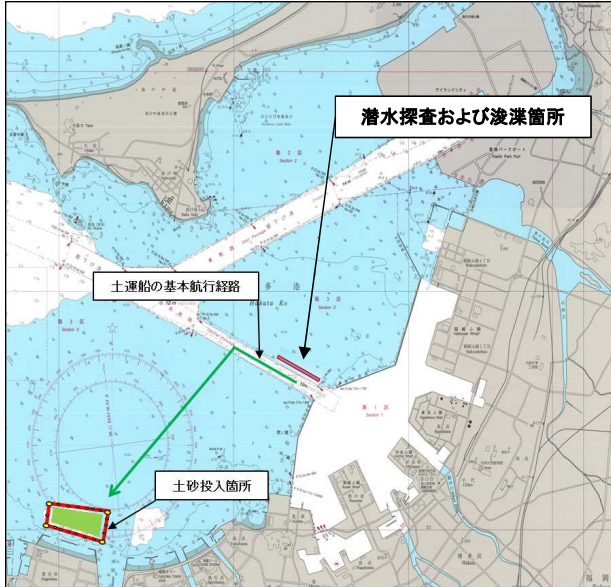


博多港（中央航路地区）航路（-12m）における浚渫工事のお知らせ

九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所 TEL 092-752-4365
博 多 港 長 TEL 092-281-5867

次のとおり、中央航路側傍にて潜水探査及び浚渫工事を行いますので、付近を航行する船舶は十分注意してください。

1. 工事区域及び施工図



2. 作業期間

令和2年 5月～ 6月 : 潜水作業
5月～ 6月 : 浚渫工事

3. 作業内容


潜水作業：潜水士船（最大4隻）から潜水士が海中に潜り、磁気異常物の探査、撤去作業
浚渫工事：スパッド式グラブ浚渫船（最大2隻）及び土運船による浚渫作業

4. 航行船舶へのお願い

工事期間中、作業船団が航路を横切ることがあります。
通航船がないことを確認して運航しますのでご理解とご協力をお願いします。

5. 情報の提供

工事情報は、次の提供元にて取り扱っています。

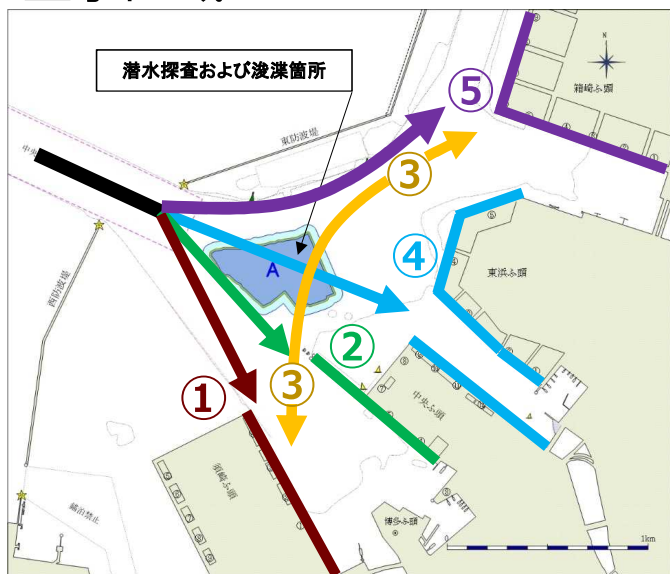
- 博多港整備船舶航行安全支援業務室ホームページ → 
- 九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所保全課 TEL 092-752-4365

博多港（中央ふ頭地区）航路・泊地（-12m）における浚渫工事のお知らせ

九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所 TEL 092-752-4365
博 多 港 長 TEL 092-281-5867

次のとおり、潜水探査及び浚渫工事を行いますので、付近を航行する船舶は十分注意してください。

1. 工事区域



2. 作業期間

令和2年 5月～ 6月 : 潜水作業
6月～ 9月 : 浚渫工事

3. 作業内容

潜水作業：潜水士船（最大隻数4隻）に乗船している潜水士により、磁気異常物の撤去を行う。
浚渫工事：スパッド式グラブ浚渫船（最大隻数2隻）及び土運船により浚渫作業を行う。

4. 航行船舶へのお願い

(1) 次のバースに離着岸する以下に掲げる船舶は、「博多港整備船舶航行安全支援業務室」(TEL 092-262-4621) に、**着岸2時間前又は離岸1時間前までに連絡**をお願いします。

①中央航路～須崎ふ頭東側方面：全長220m超の船舶

→作業船団が退避し可航域を確保します。

②中央航路～中央ふ頭西側方面：全長215m超の船舶（※1左記以外の船舶で作業船団の退避が必要な場合は連絡してください。）

→作業船団が退避し可航域を確保します。

③須崎ふ頭東側～箱崎ふ頭：1万GT以上の船舶（※1左記以外の船舶で作業船団の退避が必要な場合は連絡してください。）

→作業船団が退避し可航域を確保します。

④中央航路～東浜ふ頭突端、北側、箱崎ふ頭方面

(i) 全長85m超152m以下の船舶→行き会い調整を行います。待機していただく場合があります。ご協力をお願いします。

(ii) 全長152m超の船舶（※2 大型自動車専用船等）→作業船団が退避し可航域を確保します。

⑤中央航路～中央ふ頭東側、東浜ふ頭南側方面：全長85m超の船舶


→作業船団が退避し可航域を確保します。

※2：大型自動車専用船等とは、風向・風速の関係によって圧流が懸念される風圧面積の広い船舶のことを指します。

(2) 上記以外で工事区域近傍を航行する船舶は、出来る限り作業船団から遠ざかり、適切な速力で十分注意して航行してください。また、警戒船の案内に協力してください。

5. 情報の提供

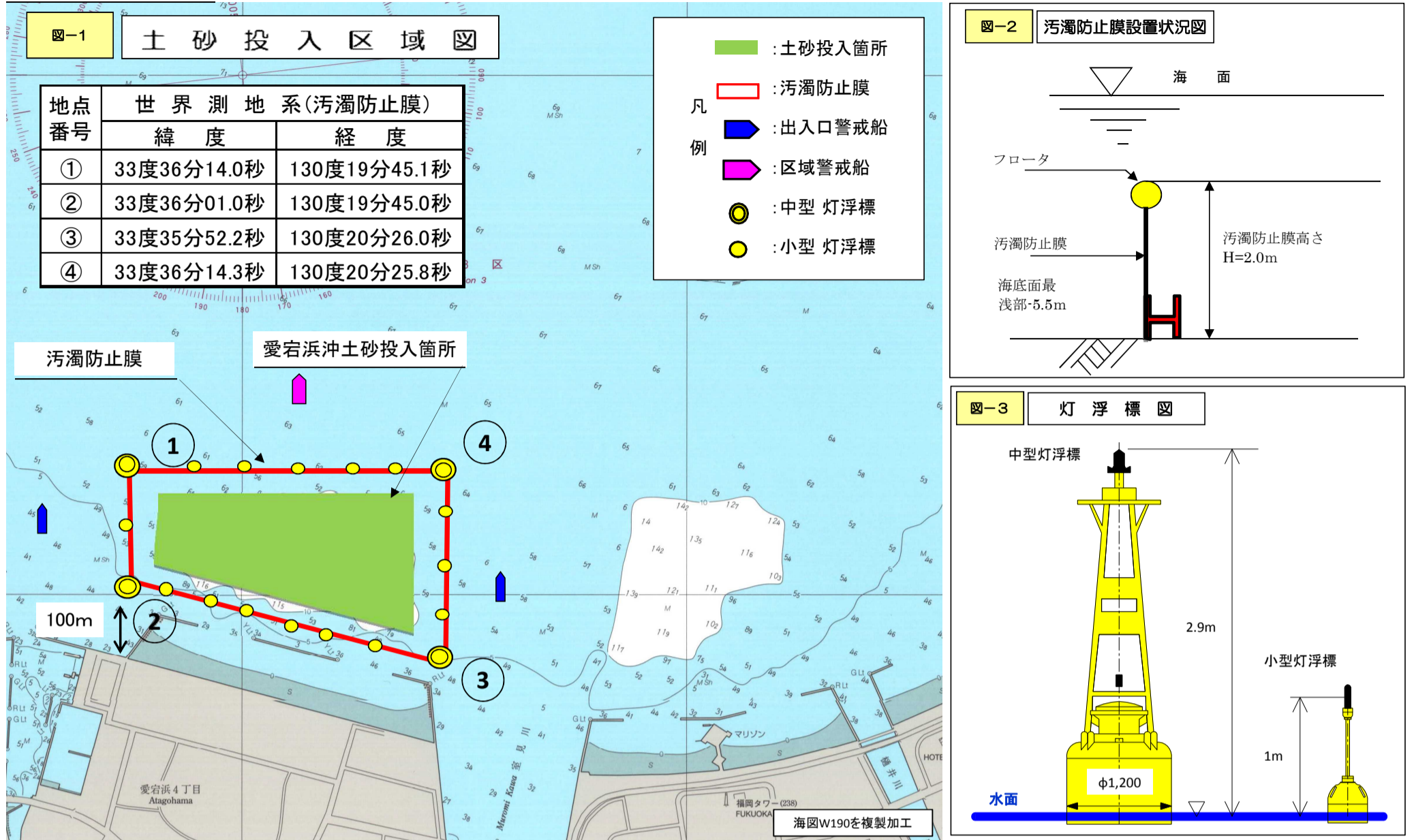
工事情報は、次の提供元にて取り扱っています。

- 博多港整備船舶航行安全支援業務室ホームページ → 
- 九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所保全課 TEL 092-752-4365

愛宕浜沖 土砂投入工事のお知らせ

九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所 TEL092-752-4365
 博 多 港 長 TEL092-281-5368

次のとおり、愛宕浜沖 土砂投入工事を実施しますので付近を航行する船舶は十分注意して下さい。



1. 作業期間（作業場所：図-1 参照）

令和2年5月中旬～令和2年9月下旬（日の出～日没）

種別	作業船種	最大隻数	5月	6月	7月	8月	9月	作業時間	警戒船
汚濁防止膜 設置・撤去	クレーン付き台船	4隻	設置				撤去	日出～ 日没	3隻 (2隻)
愛宕浜沖 土砂投入	二重管トレミー船	1隻							

- 原則として、土曜、日曜、祭日は作業しません。（工事の進捗状況により、土曜、日曜、祭日も作業を行うなど、作業期間を変更することがあります。）
- 警戒船の（ ）内隻数は、作業休止日に配備する隻数です。なお、夜間は警戒船の配備は行いません。

2. 作業概要（図-1、2、3参照）

（愛宕浜沖土砂投入場所）

- 土砂投入箇所にクレーン付き台船等により汚濁防止膜を設置します。設置後は、「図-2」に示すように、海底面下に汚濁防止膜が常時設置されています。（設置作業期間中は、夜間にクレーン付き台船等（以下「作業船」）が投入区域内にて停泊することがあります。）
- 土砂投入は、土砂投入船（二重管トレミー船）にて施工することとし、設置した汚濁防止膜の内側に土砂を投入します。
- 土砂投入工事完了後に汚濁防止膜を撤去します。（撤去作業期間中は、夜間に作業船が区域内に停泊することがあります。）

3. 安全対策（図-1、3参照）

1) 愛宕浜沖土砂投入区域の明示

土砂投入区域に汚濁防止膜を設置している期間中は、以下の規格の灯浮標を設置します。

場所	種類	灯色	灯質	灯高	光達距離	備考
隅角部	中型灯浮標	黄色	4秒1閃光	2m以上	5.5km	同期点滅
中間部	小型灯浮標	黄色	4秒1閃光	1m	4.5km	

4. 航行船舶へのお願い

- 土砂投入区域の南側と百道浜の防波堤間の海域を航行する船舶は、マリゾンから出入りする旅客船等に十分注意し、安全を確認して航行してください。
- 作業現場付近を航行される場合は、操船に影響のない範囲で速力を減速するとともに、できる限り灯浮標で表示された土砂投入区域から離れて航行してください。

5. 情報の提供

- 工事実施状況の確認については、「博多港整備船舶航行安全支援業務室」（TEL 092-262-4621・HP：<http://seikaibo.ecweb.jp/hakata>）で取り扱っています。
- 工事の情報は、国土交通省九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所保全課（TEL 092-752-4365）でも取り扱っています。